

白山の自然を考える会 11月運営会議報告

2007年11月9日(金) 「会報」発送作業 19:00～

運営会議 20:00～22:30

出席：加藤、山田、木村、深田、垣本、高橋、栗山、村上、塚本、米山、杉浦、渡辺、松江
(以上13名)

1	<p>行事報告</p> <p>10/21 チブリ尾根巡検 担当：米山 参加者数：5名 報告：シナノキ坂から雪あり。笹の刈り方に気を付ける必要がある。 登山の取り組みが、会によってばらつきがある。今年で5年目が終了したが、登山道はそんなに傷んでいない。小屋は、その都度トイレ掃除を行っている。ノートには快適で良かったとの記述がある。</p> <p>11/4 生物部会自然観察会 担当：村上 参加者数：7名 報告：8時に出発し、12時半に到着した。紅葉もまずまずきれいだった。中尾新道は、急坂であった。</p>
2	<p>美濃禪定道登山口探訪報告 (10/28 垣本、山田) 来年の実施に向けて、さらに1, 2度下見を行いたい。地元自治体から説明も聞きたい。</p>
3	<p>白山トンネルへの対応(栗山)</p> <p>① 国交省本省訪問の件 諸般の事情により、今年は訪問を見合わせることにし、配達証明付きで要望書を郵送する。ただし、新潟本局、金沢事務所、県には持参したい。</p> <p>② 今後の方向性。</p>
4	<p>光ファイバーの室堂への延伸の件(加藤)</p> <p>今後の対応 11月29日(木) 7時半より、副所長出席のもと国交省にて話し合いを行う。その内容によっては、新潟本局に出向くことも考える。</p> <p>白山自然保護官との懇談の報告(11/5) ファイバー埋設予定地には、せつかく植生の回復しつつあるところもあり、ルートの変更を要望する。また、改めて現状を伝えることが必要だということで、15日(木)に環境省を訪問した。</p>
5	<p>獅子吼高原に建設予定の風力発電の件(高橋) 事業内容の説明会が近々あり、出席する予定である。</p>
6	<p>清水氏の白山調査報告を受けて 清水氏の植生回復に向けた提案の他に、白峰でマイカーをストップしようとの提案を、総会で決議後、行いたい。</p>
7	<p>総会に向けて(加藤) 日時 3/9(日) 13:30～ 会場 県生涯学習センター 31号室 講師 日本自然保護協会に依頼済み → 了解もらう</p>
8	<p>その他</p> <p>① 砂防ダム勉強会の件 → 12/7(金) 19:30～ 県の砂防担当者を迎えて行う。(現状や今後の予定、予算など)</p> <p>② 次期事務局長の選定について → 深田氏から基本的な了解をもらう。</p> <p>③ 笈ヶ岳の件 → 環境省に現状を説明し、夏道などの整備に反対の旨を伝える。</p> <p>④ 会報76について → 今号で連載もののシリーズが終わり、次号から新たな紙面作りの必要性がある。</p> <p>⑤ その他 ・現在一般会計の状況が逼迫しており、特別会計から一時借り入れる。 ・トラストの件 ・加藤は、生物部会座長に。</p> <p>・次回 12月7日(金) 19:30～ 砂防ダム勉強会及び運営会議</p>